



R5 チャレンジ！ グリーン活動

省資源・省エネルギー推進コース

さぬき市立志度小学校
児童会

志度小学校の児童会486人が、運営委員会を中心に全校生でアルミ缶回収やペットボトルのキャップ回収などの活動を通して、環境問題について考えていきます。

目標

わたしたちにできることから・・・「チーム志度」で環境問題について取り組もう。

指標

- ・運営委員会からクラスを通して、一人でも多くの児童がアルミ缶回収などのリサイクル活動に取り組む。
(目標:全員)
- ・昨年度まで取り組んだアルミ缶とペットボトルキャップの回収だけでなく、他の活動も考えながら進める。
- ・環境問題について、運営委員会を中心に情報発信を積極的に行う。

活動の様子



回収ボックスを毎朝テント広場に出し、それぞれが自分の学年の箱に入れるよう、常時活動として取り組みました。



委員会活動の時間に整理しました。今年はペットボトルキャップがたくさん集まりました。

<本年度、工夫できた点・挑戦できた点>

今年は、回収日を特定するのではなく、回収期間を設けて登校時にテント広場に設置した回収箱に入れてもらうようにしました。友達が持ってきているのを見て、「ほくも、明日持ってこよう」という声も聞かれ、輪が広がっているように感じました。

目標の達成度

アルミ缶回収量は減りましたが、ペットボトルキャップは昨年度の倍近い約2万個を集めることができました。またこの活動をもとに、5年生のあいさつ運動や6年生の「笑顔屋」活動が始まり、ボランティアの輪が全校に広がっていくなど、環境面だけでなく相手意識をもっているいろいろな活動ができるようになりました。